

ImageMixer 3

かんたん 映像編集



ImageMixer 3 SE (ImageMixer) ●
インストール時の注意

ビデオカメラから映像を取り込む ●

映像を編集する準備を行う ●

映像の不要なところを切り取る ●

映像に文字を加える ●

映像に音楽を追加する ●

DVDに書き込む準備をする ●

DVDに書き込む ●

ブルーレイディスクに書き込む準備をする ●

ブルーレイディスクに書き込む ●

ビデオカメラの映像をそのまま動画共有サイトに ●
アップロードする

ImageMixer 3 SE (ImageMixer) インストール時の注意

映像を編集したり、DVDやブルーレイディスクに書き込んだりするには、ImageMixer 3というソフトウェアをパソコンにインストールしておく必要があります。ビデオカメラのシリアルナンバーを確認し、別紙を参考にImageMixer 3をインストールしておきましょう。

シリアルナンバーの調べ方

シリアルナンバーは ImageMixer 3の インストールで必要となる

ImageMixer 3のインストールを開始すると、途中でシリアルナンバーの入力を求められます。ここには12桁のシリアルナンバーを、スペースなどで区切らずに続けて入力します。

※詳しくは、同梱されているインストールガイドを参照してください。

シリアルナンバーは、ビデオカメラの本体に4桁×3行で記載されています。機種によって記載位置が異なるので、以下の図を参考にシリアルナンバーを確認してください。



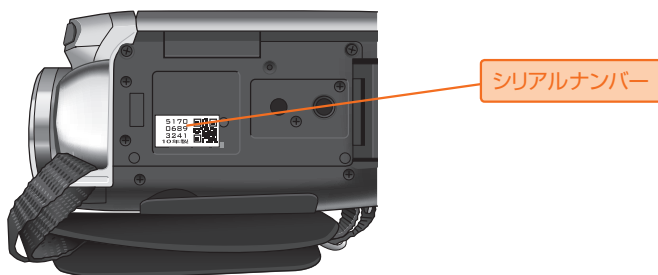
この番号がシリアルナンバー。12桁の数字が4桁ずつ並んでいる。このシリアルナンバーの場合は「517006893241」となる。

機種ごとのシリアルナンバーの位置

iVIS HF M32 / HF M31のシリアルナンバーはどこにあるの？

ビデオカメラ本体の底面に記載されています。右の図を参考に、シリアルナンバーを確認してください。

● iVIS HF M32 / HF M31のシリアルナンバーの位置



● iVIS HF R11 / HF R10 / HF R100のシリアルナンバーの位置



シリアルナンバー

iVIS HF R11 / HF R10 / HF R100のシリアルナンバーはどこにあるの？

ビデオカメラ本体の底面に記載されています。左の図を参考に、シリアルナンバーを確認してください。

● iVIS HF S21のシリアルナンバーの位置



バッテリーをはずす

シリアルナンバー

iVIS HF S21のシリアルナンバーはどこにあるの？

ファインダーのすぐ下に記載されています。左の図を参考にバッテリーをはずして、シリアルナンバーを確認してください。

ビデオカメラから映像を取り込む

撮影した映像を編集するには、あらかじめパソコンに映像を取り込んでおく必要があります。ビデオカメラとパソコンをUSBケーブルで接続すると自動的にImageMixer 3が起動するので、以下に示した手順で映像をパソコンに取り込んでください。

ビデオカメラを電源に接続する

ImageMixer 3をインストールしておく

同梱されている別紙を参照し、あらかじめImageMixer 3をインストールしておきましょう。シリアルナンバーの確認方法は、本書の2～3ページを参照してください。

DC IN端子の位置は機種によって違う

DC IN端子の位置は機種によって異なります。右の図を参考に、コンパクトパワーアダプターを接続する位置を確認してください。

● iVIS HF M32 / HF M31 と電源の接続



① 電源コードとコンパクトパワーアダプターを接続

② 電源コードをコンセントに接続

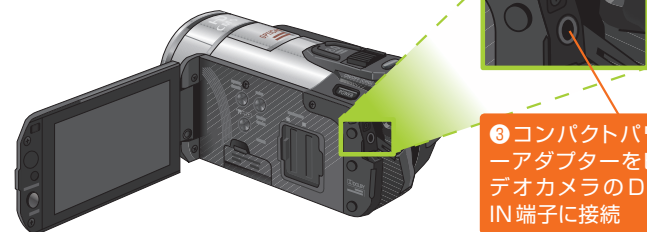
③ コンパクトパワーアダプターをビデオカメラのDC IN端子に接続

● iVIS HF R11 / HF R10 / HF R100 と電源の接続



③ コンパクトパワーアダプターをビデオカメラのDC IN端子に接続

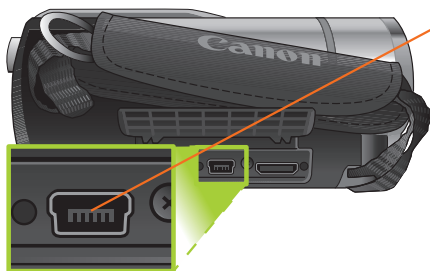
● iVIS HF S21 と電源の接続



③ コンパクトパワーアダプターをビデオカメラのDC IN端子に接続

ビデオカメラをパソコンに接続する

● iVIS HF M32 / HF M31 と USB の接続



① ビデオカメラの USB 接続端子に USB ケーブルを接続

② ビデオカメラを 動画再生モードに 設定

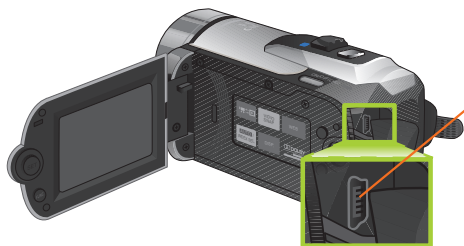


③ USB ケーブル をパソコンの USB ポートに接続

USBポートの位置は機種によって違う

USBケーブルを接続する端子の位置も機種によって異なります。左の図を参考に、USBケーブルを接続する位置を確認してください。

● iVIS HF R11 / HF R10 / HF R100 と USB の接続



① ビデオカメラの USB 接続端子に USB ケーブルを接続

iVIS HF M32 / HF M31 と USB の接続を参考に、ビデオカメラとパソコンを接続しておく

● iVIS HF S21 と USB の接続



① ビデオカメラの USB 接続端子に USB ケーブルを接続

iVIS HF M32 / HF M31 と USB の接続を参考に、ビデオカメラとパソコンを接続しておく

メモリーカードから取り込むこともできる

USB接続のカードリーダーを使用し、メモリーカードから映像を取り込むことも可能です。この場合は、パソコンに接続カードリーダーを接続し、映像が記録されているメモリーカードを差し込んでください。

※ ImageMixer 3 で取り込む映像は、同梱されたビデオカメラで撮影した映像に限定されます。

映像を取り込む

ImageMixer 3を動かすためには

ImageMixer 3の動作環境

OS : Windows XP / Vista/7 ※ 1

CPU : Intel Pentium D 3.0GHz 以上
Intel Core 2 Duo 2.13GHz以上

メモリー : 1GB 以上 (XP)、
2GB 以上(Vista/7)

ハードディスク : 300MB以上の空き容量

ディスプレイ : 1280 × 1024ピクセル以上、
32bit以上
Intel G965 (オンボードのVGA)以上

サウンド : Microsoft Direct Sound対応のサウンドカード

ドライブ : DVDの書き込みが可能なドライブ

その他 : USB 2.0、DirectX 9.0c、インターネット接続環境

※ 1 Windows XPで使用する場合は、Windows XP Service Pack 2/Service Pack 3に対応しています。

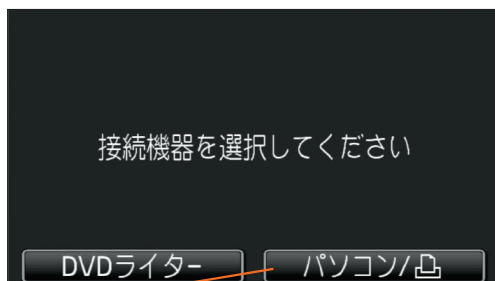
※ 2 ディスク作成時は、作成するディスクの2倍以上の空き容量が必要です

ImageMixer 3のその他の起動方法は？

自動的にImageMixer 3が起動しない場合は、以下のいずれかの方法でImageMixer 3を起動します。

- ・デスクトップにある「ImageMixer 3 SE Ver.6」のショートカットアイコンをダブルクリックします。
- ・スタートメニューから「すべてのプログラム」-「PIXELA」-「ImageMixer 3 SE Ver.6」-「ImageMixer 3 SE Ver.6」を選択します。

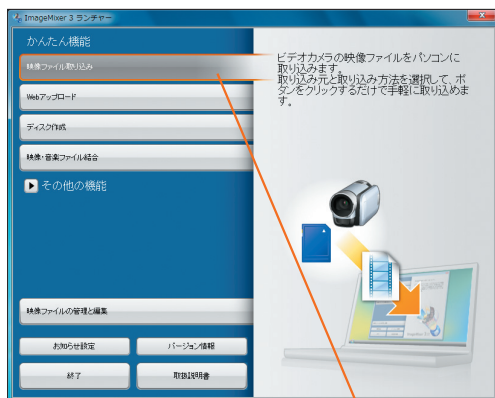
ビデオカメラの液晶画面にこのような画面が表示される



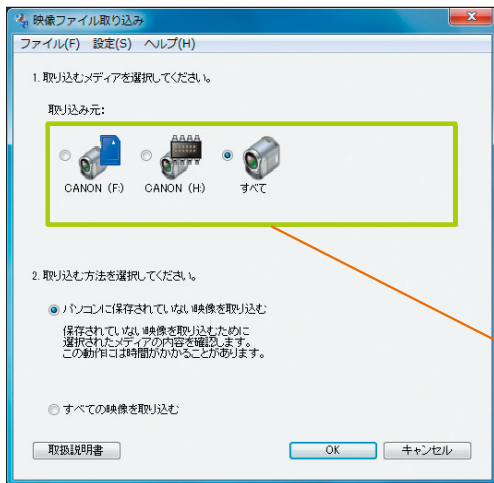
① [パソコン] を選択

機種によって操作が異なります

ImageMixer 3ランチャーが起動する



② [映像ファイル取り込み] をクリック







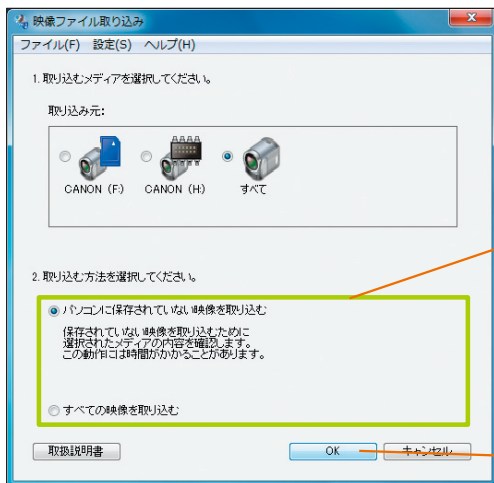
[映像ファイル取り込み] ダイアログボックスが表示された

3 取り込み元を選択

取り込むメディアはなにを選ばいいの？

「取り込み元」に表示されるアイコンは、それぞれ以下のメディアから映像を取り込むことを示しています。

-  ...ビデオカメラに挿入されているメモリーカード
-  ...ビデオカメラの内蔵メモリー
-  ...ビデオカメラに挿入されているメモリーカードと内蔵メモリーの両方
-  ...カードリーダーに挿入されているメモリーカード

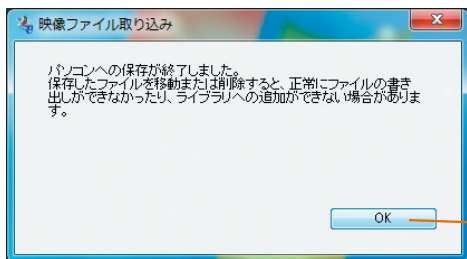


4 取り込む方法を選択

5 [OK] をクリック

パソコンに保存されていない映像とすべての映像ってなにが違うの？

「パソコンに保存されていない映像を取り込む」では、まだパソコンに取り込んでいない映像だけが取り込まれます。このとき、以前に取り込んだ映像は取り込まれません。「すべての映像を取り込む」では、「取り込み元」に記録されているすべての映像が取り込まれます。この場合は、以前に取り込んだ映像を含め、全映像を取り込みます。



[映像ファイル取り込み] ダイアログボックスが表示された

6 [はい] をクリック

映像を編集する準備を行う

これでパソコンに映像を取り込むことができました。ここからは、映像を編集するときの操作手順を解説していきます。まずは、取り込んだ映像ファイルの中から「実際に使用する映像」を選び出し、その情報をプロジェクトに保存する手順を解説します。

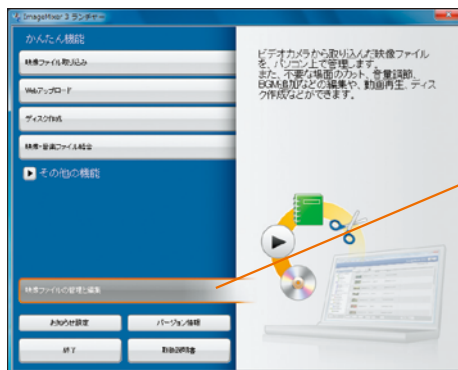
編集する映像ファイルを選択する

プロジェクトってなに？

映像の編集では、複数の映像ファイルから1つの作品を作ったり、映像に文字や音楽を追加したりします。これらの一連の作業工程を記録したものがプロジェクトとなります。プロジェクトには、選択した映像ファイルや変更を加えた情報を保存しておくことができます。映像の編集を開始するときは、「最初にプロジェクトを作成する」と覚えておきましょう。

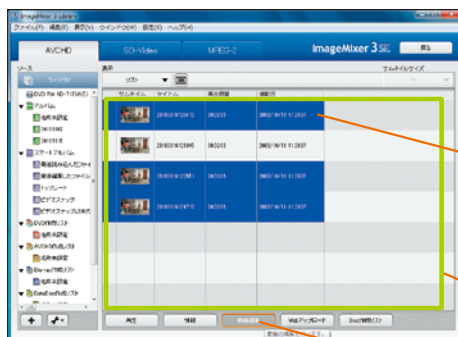
複数の映像ファイルを選択するには

映像を1つ選択したあと、[Shift] キーを押しながら別の映像ファイルをクリックすると、その間にある映像ファイルをすべて選択できます。また、[Ctrl] キーを押しながら1つずつ映像ファイルをクリックし、追加で選択していくことも可能です。



レッスン1を参考に、ImageMixer 3を起動しておく

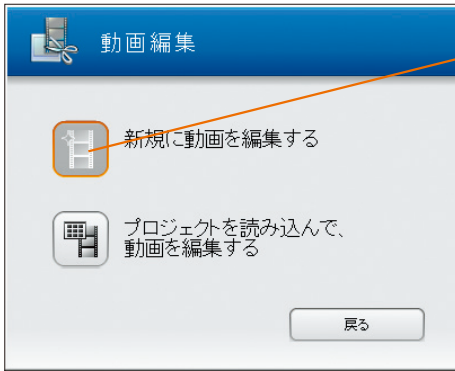
① 「映像ファイルの管理と編集」をクリック



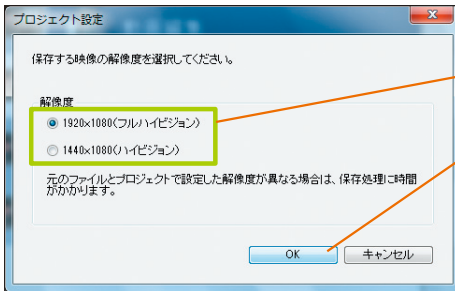
映像ファイルをダブルクリックすると再生され、内容を確認することができる

② 編集したい映像ファイルを選択

③ 「動画編集」をクリック

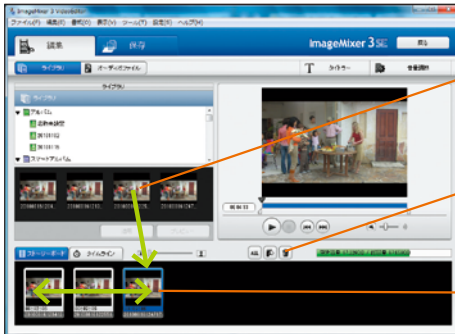


4 [新規に動画を編集する] をクリック



5 解像度を選択してクリック

6 [OK] をクリック



ストーリーボードにドラッグすれば、映像ファイルを追加できる

映像ファイルを選択してここをクリックすれば削除できる

ドラッグして映像ファイルの順番を入れ替えることができる

映像の解像度はどうやって選べばいいの？

ここでは、編集後の映像ファイルを「フルハイビジョン」、または「ハイビジョン」のどちらの解像度で保存するかを指定します。

映像ファイルの追加・削除、順番の変更を行うには？

ライブラリからストーリーボードに映像ファイルをドラッグすると、プロジェクトに映像を追加できます。また、ストーリーボードで映像を選択して「ごみ箱」のアイコンをクリックすると、その映像をプロジェクトから削除できます。また、映像ファイルを左右にドラッグすると、映像ファイルの順番を並べ替えることができます。

プロジェクトを保存する



1 [ファイル] をクリック

2 [プロジェクトを保存する] をクリック

表示された画面で、ファイル名を入力し [保存] をクリックしてプロジェクトを保存しておく

プロジェクトはいつ保存をすればいいの？

映像の不要なところを切り取り、映像に文字を加えたり、映像に音楽を追加したりなどの編集を行った後は、プロジェクトの保存を適宜行ってください。

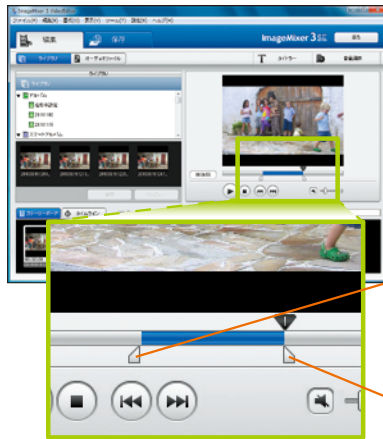
映像の不要なところを切り取る

撮影した映像に不要なシーンが含まれている場合もあります。このような場合は不要なシーンを切り取り、必要なシーンだけを残した映像に加工します。この作業をトリミングといいます。ImageMixer 3では、1つの映像から複数のシーンをトリミングすることが可能です。

範囲を1個所だけ選択してトリミングする

イン点スライダーとアウト点スライダーってなに？

「映像を残す範囲」を2つのスライダーで指定します。この操作は、イン点スライダーで「映像を残す範囲」の始点を指定し、その後、アウト点スライダーで「映像を残す範囲」の終点を指定するのが基本です。



レッスン2を参考に映像ファイルを選択しておく

映像の残したい部分の始点を選択する

① [イン点スライダー] をドラッグ

映像の残した部分の終点を選択する

② [アウト点スライダー] をドラッグ

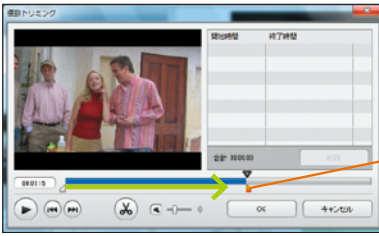
複数の範囲を選択してトリミングする



レッスン2を参考にImageMixer 3で映像ファイルを選択しておく

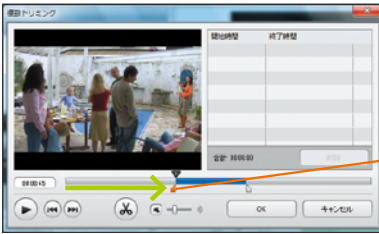
① トリミングしたい映像ファイルを右クリック

② [複数トリミング] をクリック



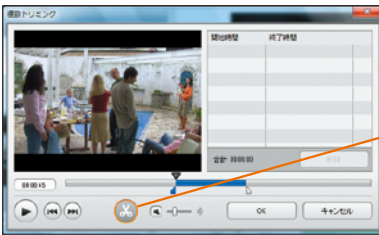
映像の残したい部分の終点を選択する

③ [アウト点スライダー] をドラッグ



映像の残したい部分の始点を選択する

④ [イン点スライダー] をドラッグ



始点と終点を選択された

⑤ ここをクリック



映像の残したい部分が選択された

⑥ 同様の手順で映像の複数の部分をトリミングできる



⑦ [OK] をクリック

間違った場面をトリミングしてしまったら？

イン点またはアウト点スライダーを左右にドラッグして「映像を残す範囲」を指定しなおします。すでに切り取ってしまったシーンを、この方法で復活させることも可能です。

映像に文字を加える

ImageMixer 3には、映像に文字を追加できる「タイトラー」が用意されています。好きな場面に、好きな色/フォント/サイズで文字を追加でき、さらにアニメーション表示も指定できるため、テレビ番組のテロップのような演出を施すことが可能です。

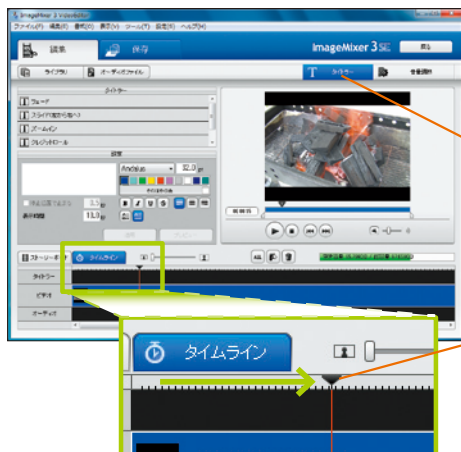
文字を加える場所を選択して文字を入力する

ストーリーボードとタイムラインを切り替えるには

画面下部には、映像ファイルを再生順に並べた「ストーリーボード」と、文字/映像/音楽の時間経過を示す「タイムライン」が用意されています。それぞれの表示はタブをクリックすると切り替えられます。

どんな色を選べばいいの？

映像が暗いときは「明るい色」、明るいときは「暗い色」を指定するのが基本です。また、楽しい場面は「赤色」、悲しい場面は「青色」、という具合に感情にあわせて色を選択するのも効果的です。

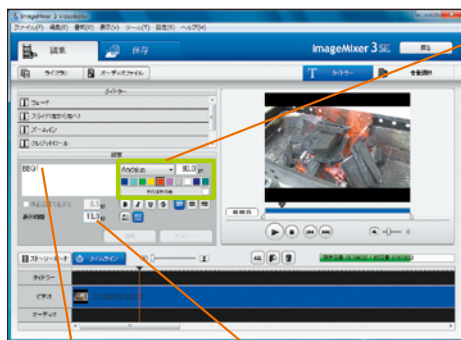


レッスン2を参考に、映像ファイルを選択しておく

① [タイトラー] をクリック

文字の表示を開始する位置を選択する

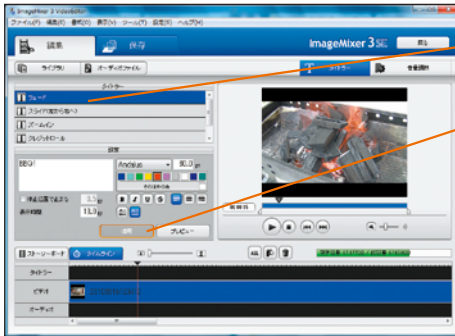
② ▼をドラッグ



③ フォントの色や大きさを選択

④ 文字を入力

⑤ [表示時間] に文字が表示される秒数を入力

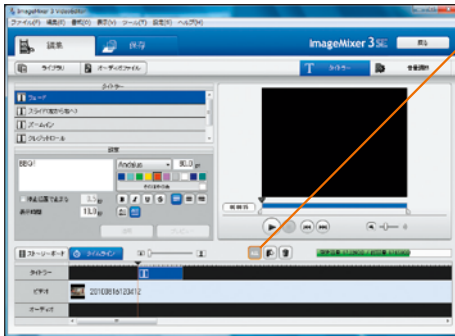


⑥ [フェード] をクリック

⑦ [適用] をクリック

どんな表示方法があるの？
 [フェード] …文字を浮かび上がるように表示します。
 [スライド] …左から右へ文字を移動させます。
 [ズームイン] …文字を拡大しながら表示します。
 [クレジットロール] …文字を下から上へ移動させます。
 [表示 (中止)] …文字をそのまま表示します (演出なし)。

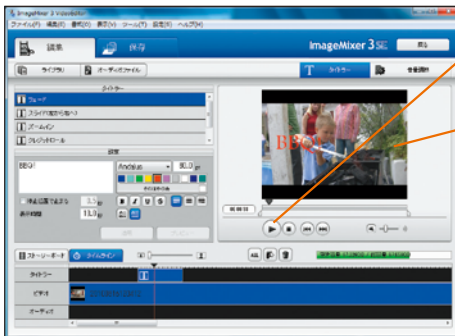
文字を加えた映像を確認する



① [ALL] をクリック

プレビューを見てやり直したいときはどうすればいいの？

[適用] をクリックする前であれば、同様の操作手順で文字の色や表示方法などを修正できます。すでに [適用] をクリックしている場合は、タイトル (Tのアイコン) を右クリックして削除し、文字の追加を最初からやり直してください。



② 再生ボタンをクリック

プレビューが表示された

どんなところに文字を入れると効果的なの？

場所や日時が切り替わる場面に利用すると効果的です。そのほか、登場人物の発言を強調したり、スタッフ紹介のエンドロールを作成したりする場合にも「タイトル」が活用できます。

映像に音楽を追加する

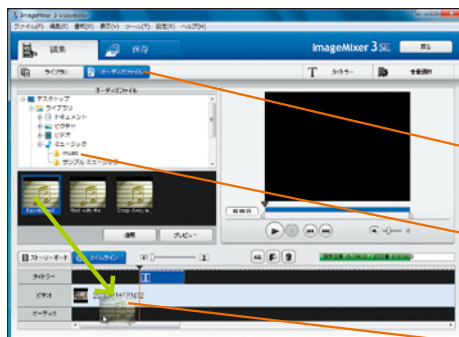
ImageMixer 3には、映像に音楽を追加する機能も用意されています。効果音を追加して緊迫感を出す、BGM（バック・グラウンド・ミュージック）で雰囲気盛り上げるなど、音楽を加えることでより完成度の高い映像を作成できると思います。ぜひ活用してみてください。

追加する音楽ファイルを選択する

どんな音楽ファイルを加えられるの？

追加できる音楽ファイルの条件は以下の通りです。

- ・ファイルフォーマット：リニアPCM方式のWAVEファイル（.wav/.wave）
- ・ファイルサイズ：1GB未満
- ・長さ：0.5秒以上
- ・量子化ビットレート：16bit
- ・サンプリング周波数：48kHzまたは44.1kHz
- ・チャンネル数：2チャンネル



レッスン2を参考に、映像ファイルを選択しておく

① [オーディオファイル] をクリック

② 音楽ファイルが保存されたフォルダを選択

③ 音楽ファイルをドラッグ

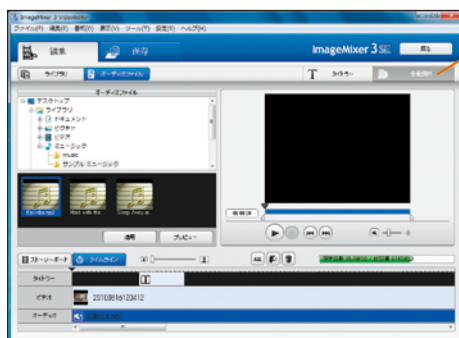
追加した音楽ファイルの音量を調整する

音楽ファイルの開始位置を選ぶことができる

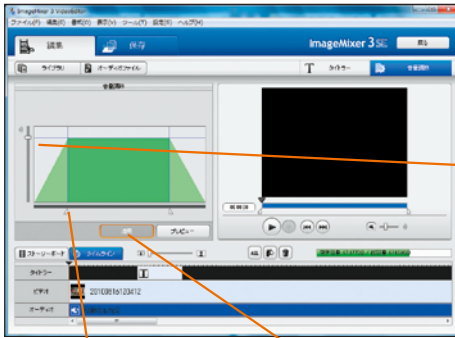
画面下部に表示されているタイムライン（オーディオ）で音楽ファイルを左右にドラッグすると、映像の途中から音楽の再生を開始できます。

映像ファイルの音楽も調節できる

タイムラインで映像を右クリックして[音量調整]を選択すると、映像の音量を調整することができます。音量の調整方法は、音楽ファイルの音量を調整する場合と同じです。



① [音量調節] をクリック



① [音量調節] ダイアログボックスが表示された

② 上下のスライダーをドラッグして音量を調節

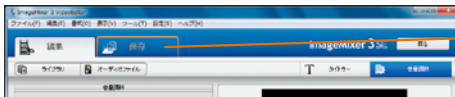
③ 左右のスライダーをドラッグしてフェードイン、フェードアウトを調節

④ [適用] をクリック

フェードイン、フェードアウトってなに？

無音の状態から少しずつ音量を上げていく処理のことを「フェードイン」といいます。逆に、音量を少しずつ下げていき、最終的に無音にする処理のことを「フェードアウト」といいます。

編集ファイルとして保存する



① [保存] をクリック



② [保存] をクリック



③ ファイル名を入力

④ [保存] をクリック

表示された画面で [OK] をクリックしておく

どうして編集ファイルとして保存するの？

映像の不要なところを切り取る、映像に文字を加える、映像に音楽を追加するなどの編集を行った後は、本機能にてファイルとして保存してください。ファイルとして保存しないと、編集した結果が残りません。

BGMだけにすることもできる

音楽ファイルを追加した範囲の映像の音量をゼロにすると、今までの音声は聞こえず、BGMだけの映像を作成できます。このような演出は、回想シーンなどのイメージ映像を作成する場合に効果的に活用できます。

DVDに書き込む準備をする

友人に映像を見せてあげる場合など、映像をDVDに記録したい場合もあるでしょう。そこで、映像をDVDに書き込む方法を解説しておきます。ImageMixer 3で映像をDVDに書き込むときは、はじめに「DVD作成リスト」(または「AVCHD作成リスト」)を準備しておく必要があります。

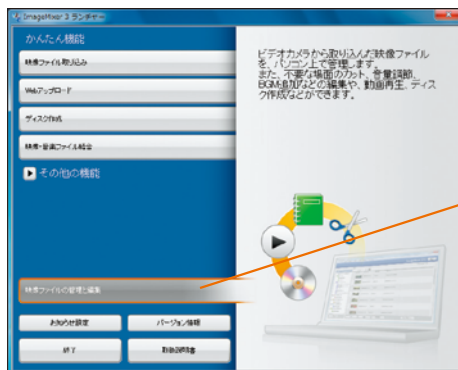
書き込みたい映像ファイルを選択する

AVCHD ってなに？

ハイビジョン画質で映像を記録できる動画ファイル形式です。圧縮率が高いH.264方式を採用することにより、容量が小さいメディアでも高画質な映像を記録できるのが特徴です。

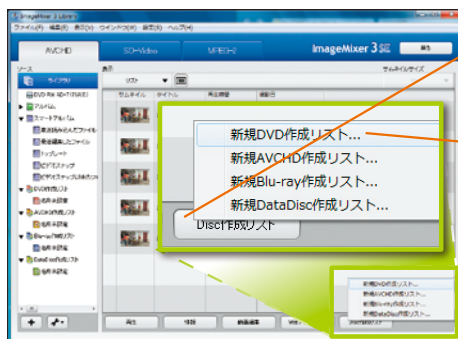
最近編集したファイルを選択することができる

左のメニューで「スマートアルバム」-「最近編集したファイル」を選択すると、最近編集した映像だけを一覧表示できます。映像の数が多くて、目的の映像を探しにくい場合などに活用してください。



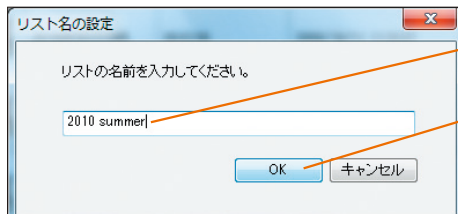
① レッスン1を参考に、ImageMixer 3ランチャーを起動しておく

② 「映像ファイルの管理と編集」をクリック



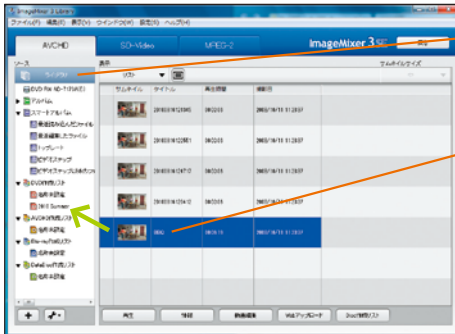
③ 「新規DVD作成リスト」をクリック

④ 「新規AVCHD作成リスト」をクリック



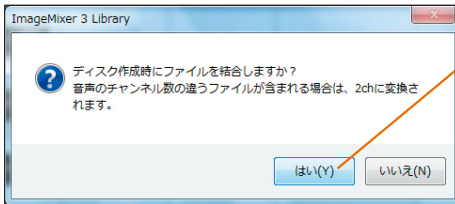
⑤ リストの名前を入力

⑥ 「OK」をクリック

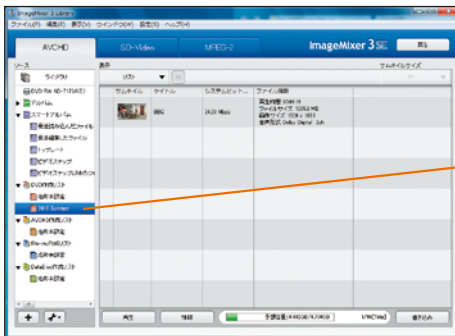


⑥ [ライブラリ] をクリック

⑦ 書き込みたい映像ファイルを、作成したリストにドラッグ



⑧ [はい] をクリック



同様の手順で、書き込みたい映像ファイルを追加できる

⑨ 作成したリストをクリックして内容を確認

DVDに記録すると画質はどうなるの？

「DVD作成リスト」の場合は、標準画質に変換された映像が記録されます。「AVCHD作成リスト」の場合は、ハイビジョン画質のまま記録することが可能です。ただし、この方法で記録したDVDを再生するには、AVCHD対応のDVDプレイヤーなどが必要となります。

ファイルの結合に関して [はい] と [いいえ] で何が違うの？

[はい] をクリックすると、リストに登録された映像が、1つのタイトルに結合されて記録されます。各映像を別タイトルのまま維持し、頭出し再生ができるようにする場合は [いいえ] をクリックしてください。

リストに後からファイルを追加することもできる

後からリストに映像を追加する場合は、[ライブラリ] をクリックし、先ほどと同様の手順でリストに映像を追加します。逆に、リストから映像を削除する場合は、リストの確認画面で映像を右クリックし、[削除] を選択します。

DVDに書き込む

リストを作成できたら、さっそく映像をDVDに書き込んでみましょう。ただし、DVD-R/DVD-R DLは1回しか書き込みができないので、リストに間違いがないことをよく確認してから書き込みを実行するのが基本です。また、パソコンに装備されているCD/DVDドライブの対応状況を確認しておく必要もあります。

書き込むリストを選択する

書き込みに必要なものってなに？

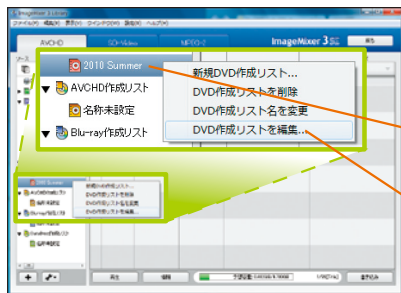
使用可能なディスクは、DVD-R/DVD-RW/DVD-R DLの3種類です。DVD-RとDVD-R DLは1回しか書き込みができないため、まだデータを記録していないディスクを用意してください。また、パソコンのドライブがDVDへの書き込みに対応している必要もあります。

メニュー画面を選ぶことができる

ImageMixer 3には全部で6種類のメニュー画面が用意されています。それぞれ背景の色や模様が異なるので、各自の好きなデザインを選択してください。

「12cm DL」の「DL」って何？

DVDには、1層（約4.7GB）と2層（約8.5GB）の2種類があり、「DL」とは2層のことを指しています。ここでは、どちらのDVDを使用するかを指定します。1層のDVD-R/DVD-RWを使用する場合は「12cm」、2層のDVD-R DLを使用する場合は「12cm DL」を選択してください。



レッスン6を参考に、リストを作成しておく

① DVDに書き込むリストで右クリック

② [DVD作成リストを編集] をクリック



③ メニューを選択してクリック

④ ディスクのサイズを選択してクリック

⑤ [OK] をクリック

ディスクに書き込む

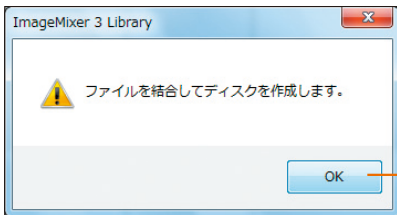


ここではDVD-R
に書き込む

① パソコンのドライ
ブにDVDをセット



② 「書き込み」を
クリック

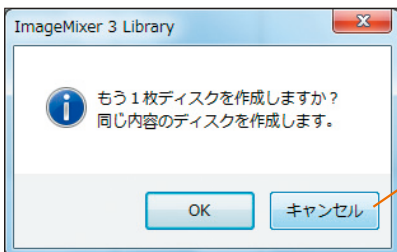


③ 「OK」をクリッ
ク



DVD-RWの場合
はディスクの消去
を選択

④ 「作成」をクリ
ック



ディスクへの書き
込みが完了した

⑤ 「キャンセル」
をクリック

ディスクの消去ってなに？

DVD-RWの場合、ディスクに記録されているデータを消去してから映像を書き込みます。「簡易消去」の方が高速にデータを消去できますが、ごく稀に消去に失敗する場合があります。「完全消去」は確実性があるぶん、データの消去に時間がかかります。

同じディスクを複数枚作りたいときは

同じDVDを何枚も作成することも可能です。この場合は「OK」をクリックし、パソコンに新しいDVDをセットして書き込み作業を繰り返してください。

ブルーレイディスクに書き込む準備をする

長時間の映像をハイビジョン画質でディスクに書き込みたい場合は、ブルーレイディスク (Blu-ray Disc) を利用します。まずは、ブルーレイディスクに映像を書き込むための準備作業について解説します。以下の手順で操作を進めてください。

書き込みたい映像ファイルを選択する

AVCHD ってなに？

ハイビジョン画質で映像を記録できる動画ファイル形式です。圧縮率が高いH.264方式を採用することにより、容量が小さいメディアでも高画質な映像を記録できるのが特徴です。

ブルーレイディスクってなに？

主にハイビジョン画質の映像を記録するために開発されたディスクで、DVDの5倍以上の大容量データを記録できるのが特徴です。ディスクのサイズは、CDやDVDと同じ直径12cmです。

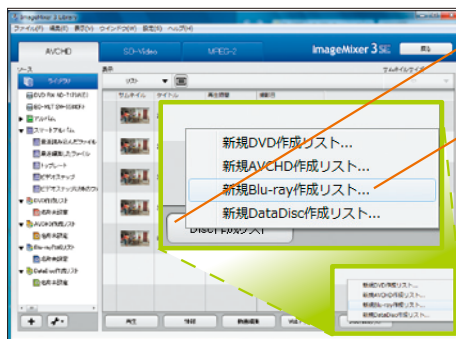
最近編集したファイルを選択することができる

左のメニューで「スマートアルバム」-「最近編集したファイル」を選択すると、「最近編集した映像だけを一覧表示できます。映像の数が多くて、目的の映像を探しにくい場合などに活用してください。



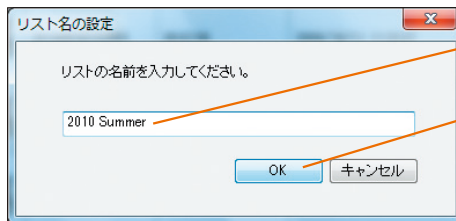
① レッスン1を参考に、ImageMixer 3 ランチャーを起動しておく

① 「映像ファイルの管理と編集」をクリック



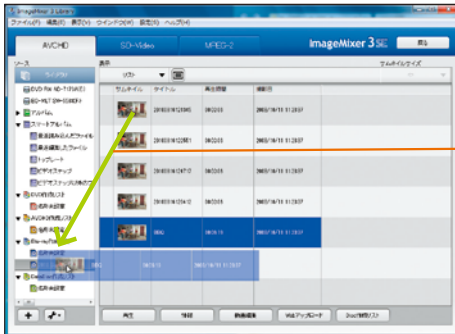
② 「Disc作成リスト」をクリック

③ 新規Blu-ray作成リストをクリック



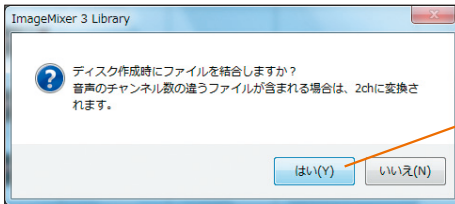
④ リストの名前を入力

⑤ 「OK」をクリック



⑥ [ライブラリ] をクリック

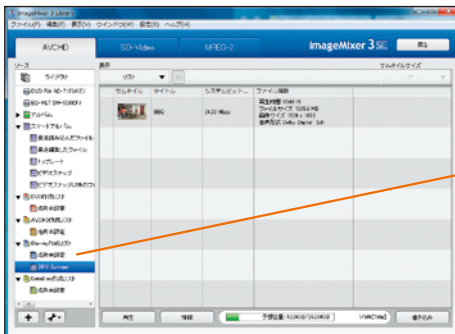
⑦ 書き込みたい映像ファイルを、作成したリストにドラッグ



⑧ [はい] をクリック

ファイルの結合に関して [はい] と [いいえ] で何が違うの?

[はい] をクリックすると、リストに登録した映像が1つのタイトルに結合して記録されます。各映像を別タイトルのまま維持し、頭出し再生ができるようにする場合は [いいえ] をクリックしてください。



同様の手順で、書き込みたい映像ファイルを追加できる

⑨ 作成したリストをクリックして内容を確認

リストにファイルを追加することもできる

後からリストに映像を追加する場合は、[ライブラリ] をクリックし、先ほどと同様の手順でリストに映像を追加します。逆に、リストから映像を削除する場合は、リストの確認画面で映像を右クリックし、[削除] を選択します。

ブルーレイディスクに書き込む

リストを作成できたら、映像をブルーレイディスクに書き込みましょう。なお、この作業を行うには、ブルーレイディスクへの書き込みに対応したドライブが必要となります。また、ブルーレイディスクの再生には、ブルーレイディスク対応のプレイヤーが必要となることにも注意してください。

書き込むリストを選択する

書き込みに必要なものってなに？

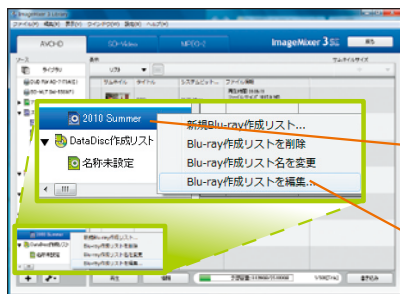
使用可能なディスクは、BD-R/BD-RE/BD-R DL/BD-RE DLの4種類です。BD-RとBD-R DLは1回しか書き込みができないため、まだデータを記録していないディスクを用意してください。そのほか、ブルーレイディスクに書き込み可能なドライブも必要となります。

メニュー画面を選ぶことができる

ImageMixer 3には全部で6種類のメニュー画面が用意されています。それぞれ背景の色や模様が異なるので、各自の好きなデザインを選択してください。

「12cm DL」の「DL」って何？

ブルーレイディスクには、1層（約25GB）と2層（約50GB）の2種類があり、「DL」とは2層のことを指しています。ここでは、どちらのブルーレイディスクを使用するかを指定します。1層のBD-R/BD-REを使用する場合は「12cm」、2層のBD-R DL/BD-RE DLを使用する場合は「12cm DL」を選択してください。



レッスン8を参考に、リストを作成しておく

① ブルーレイディスクに書き込むリストで右クリック

② [Blu-ray 作成リストを編集] をクリック



③ メニューを選択してクリック

④ ディスクのサイズを選択してクリック

⑤ [OK] をクリック

ディスクに書き込む

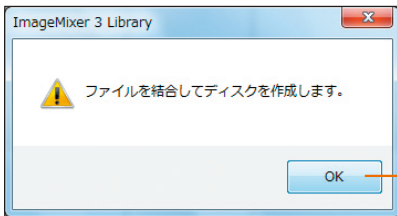


ここではBD-Rに
書き込む

① 外付けドライブ
やパソコンのドラ
イブにブルーレイ
ディスクをセット



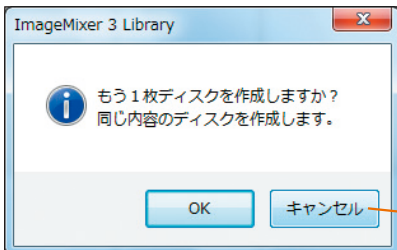
② [書き込み] を
クリック



③ [OK] をクリッ
ク



④ [作成] をクリ
ック



ディスクへの書き
込みが完了した

⑤ [キャンセル]
をクリック

同じディスクを複数枚作 りたいときは

同じブルーレイディスクを何枚も作成することも可能です。この場合は [OK] をクリックし、パソコンに新しいブルーレイディスクをセットして書き込み作業を続行してください。

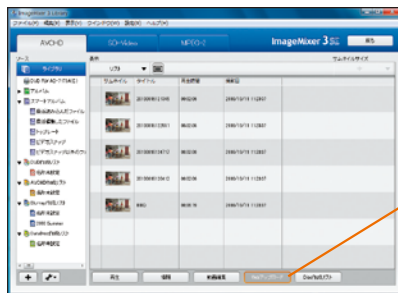
ビデオカメラの映像をそのまま 動画共有サイトにアップロードする

撮影した映像を動画共有サイトにアップロードすると、インターネットを通じて世界中に映像を公開することができます。このアップロード作業を行う際にもImageMixer 3を活用できます。最後に、撮影した映像をYouTubeにアップロードするときの操作手順をご紹介します。

YouTubeに映像ファイルをアップロードする

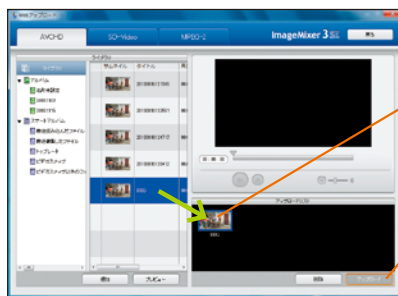
Webアップロード用のファイルはどうやって作成するの？

ここに示した手順の他に、ビデオカメラ本体を使ってアップロード用の映像ファイルを作成することも可能です。ImageMixer 3ではWMV形式の映像ファイルに、ビデオカメラ本体ではMPEG-2形式の映像ファイルに、それぞれ変換されます。



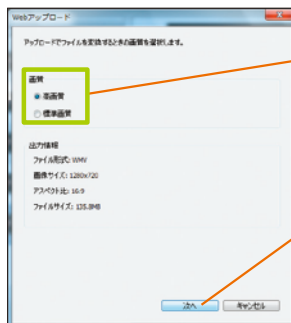
レッスン2を参考に映像ファイルを表示しておく

① [Webアップロード] をクリック



② アップロードしたい映像ファイルをドラッグ

③ [アップロード] をクリック



④ 画質を選択

⑤ [次へ] をクリック

YouTubeってなに？

個人が自由に映像を投稿できるWebサイトです。ここにアップロードされた映像はインターネットにつながる全員が視聴できるため、自分が撮影した映像を世界中に公開することが可能です。

YouTubeのURL
<http://www.youtube.com/>



⑥ YouTubeのユーザー名とパスワードを入力

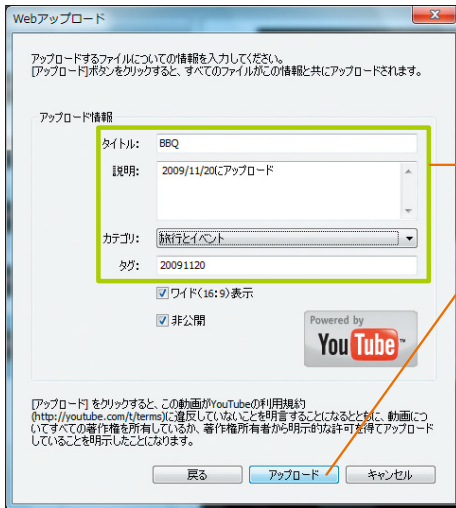
YouTubeのユーザー名とパスワードを持っていない場合は、欄外の「YouTubeのアカウントを取得するには」を参考に、取得しておく

⑦ 「次へ」をクリック

YouTubeのアカウントを取得するには

YouTubeのアカウントは、以下のURLにアクセスし、ユーザー名/メールアドレス/パスワードなどを登録すると取得できます。そのほか、GoogleのアカウントでYouTubeを利用することも可能です。

YouTubeのアカウントを取得できるページのURL
http://www.youtube.com/create_account

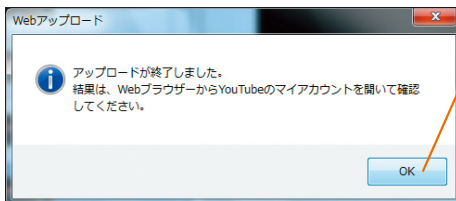


⑧ タイトルや説明、カテゴリ、タグなどを入力

⑨ 「アップロード」をクリック

タイトルや説明には何を入力すればいいの？

ここに入力した内容はYouTubeのホームページで一般公開されます。映像の内容をわかりやすく説明するだけでなく、閲覧者の興味をひくような文章を入力しておきましょう。検索キーワードになりそうな単語を含めておくと効果的です。



⑩ 「OK」をクリック

24 ページ欄外の「YouTubeってなに?」を参考に、YouTubeにアクセスし、ファイルがアップロードされたかどうかを確認しておく

ImageMixer 3

かんたん映像編集

●注意事項

各手順は、インターネットに常時接続されているパソコンを前提に画面を再現しています。

本書に掲載されている情報は、2010年7月現在のものです。

●PIXELA ImageMixerに関するお問い合わせ先

ご登録ユーザー様に各種のサービスおよびサポートを提供させていただきます。ご質問・ご相談は、ユーザーサポートセンターまでお問い合わせください。

株式会社ピクセラ

ユーザーサポートセンター

■フリーダイヤル

0120-727-231（無料）

■携帯電話・PHS など、フリーダイヤルをご利用できない場合

TEL：06-6633-2990

FAX：06-6633-2992

受付時間：年末年始、祝日は除く毎日10：00～18：00

■ホームページ

製品の最新情報やダウンロードなどについては、下記のホームページをご覧ください。

<http://www.pixela.co.jp/oem/canon/j/>

- ・ImageMixerは、株式会社ピクセラの商標です。
- ・Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
- ・“AVCHD”はパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- ・Blu-rayはBlu-ray Disc Associationの商標です。
- ・YouTubeおよびYouTubeロゴはGoogle Inc.の商標です。
- ・その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。
- ・本書では®および™などの商標マークは省略させていただいております。